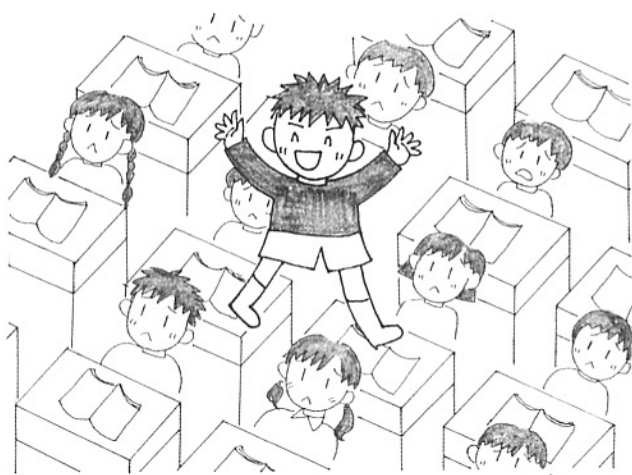


シリーズ **かかわりをまわっている子どもたち（1）**

落ち着きのない子どもたち



授業中に歩き回る



人の話が聞けない

福井県特殊教育センター

あなたのクラスには

友達と遊べない
自己中心的



危ないことばかり
する



乱暴
カッとしやすい



注意の集中が
できない



勉強がわからない



非常に不器用で
ある



のような子どもはいませんか



しつけが悪いからと考えていませんか

- ◎行動の問題は、情緒の問題と密接に関連しています。日々の大人の働きかけによって子どもの姿は変わります。
- ◎「今、どのように行動するか」判断する中枢神経系の未成熟が想定されます。
- ◎子どもの中には、注意欠陥多動障害（ADHD）や学習障害（LD）と考えられる子どももいます。

《かかわり方のポイント》

1. よいところを認め、勇気づけるかかわりをします。

- 欠点を良くしようとするかかわりは、かえって子どもの自信を無くします。例えば、「小さい子に優しくしてくれてありがとう」など、その子のよいところを探して、認め、子どもに返して、勇気づけていくことが大切です。
- 子どもがカッとなっているときは、叱ったりするとますます興奮してしまいます。その場はとりあえず、喧嘩や乱暴などを収めるだけにします。落ち着いてから、そのときの苦しい気持ちをよく聞き、次はどのように行動したらよいか一緒に話し合います。

2. 子どもの学習スタイルは一人ひとり違います。

○子どもが得意とする学習スタイルを理解して指導方法を工夫します。例えば、一斉指示の後にもう一度その子に指示を与える、指示は黒板やメモに書く、本人に合った課題を出すなど、大人の側の働きかけ方を工夫します。テストの問題と解答欄が離れていて、答えをどこに書き込めばよいか分からない子どももいます。その子の特徴をしっかりと把握して対応しましょう。

○規律を守るようになるには時間がかかります。その子が守れそうなことから始め、繰り返し丁寧な指導が必要です。



3. 友達関係の調整が大切です。

○友達とうまくかかわれない子どもは、小集団の中で大人がコーディネーターとして入り、友達との楽しい時間を体験させることがよいでしょう。その後、次第に大人の手を離していきましょう。

○その子の得意なことを活かし、クラスや校内での活躍の場や発表の場をもたせ、友達から認められる経験を積ませることも効果的です。

4. 教職員の共通理解と家庭との連携が必要です。

○担任一人の努力では限界があります。教職員の共通理解のもと、校内の指導体制を整えましょう。学校生活全般にわたって、より多くの教師がかかわることが非常に重要です。

○できないことや困ったことを家庭に連絡するときには配慮が必要です。ともすれば保護者は非難されたと感じ、子どもを叱りがちになります。普段から子どものよい点を家庭に伝え、信頼関係をつくっておきましょう。

5. 専門機関を利用しましょう。

○保護者とよく相談し、子どもへの適切な診断と対応のために、必要があれば子どもの発達に合った援助をしてくれる医療や心理・教育の専門機関を紹介しましょう。薬の服用などで子どもが落ち着く場合もあります。

○特殊教育センターでも相談を行っています。気軽に電話をしてください。一人で悩まないでおきましょう。

子どもの発達を助けるために、バランス感覚や全身の筋肉を使う運動を楽しく続けましょう！

(イラスト協力：福井大学学生 濱中香里さん)



福井県特殊教育センターでは

相談

- ・日常生活や就学、教育に関する相談を行っています。保育園や学校に出向いての相談も行います。【教育相談】
- ・お子さんの状態に合わせて、定期的な通所による指導と共に相談を行っています。お母さん方の悩みを受け止め、子育ての支援をしています。【教育指導】
- ・小・中学校の通常の学級に在籍する言語面や情緒面で気がかりなお子さんには、学校に出向いて指導や相談を行っています。お子さんの状態によって個別指導や小集団指導を行い、学校での環境調整や担任および学校と保護者との関係調整などのコンサルテーションも行います。【巡回指導】
- ・遠方で来られない方のために、県内各地を巡回する相談会も行っています。【巡回教育相談会】

研修講座

- ・初めて特殊教育に携わる教職員のための基礎研修、新採用教員のための初任者研修を行っています。
- ・障害児教育の専門性を高めるための専門研修、実技研修を行っています。
- ・県内外から著名な講師をお招きし、最新の情報をお伝えします。

研究・啓発

- ・特殊教育に関する研究課題を設定し、調査・研究を行っています。
- ・県内の養護学校や特殊学級、県外の研究機関と協力し、研究しています。
- ・障害に応じた教材・教具の開発、制作を行っています。
- ・県内の特殊教育に関する「情報センター」としての役割も担っています。

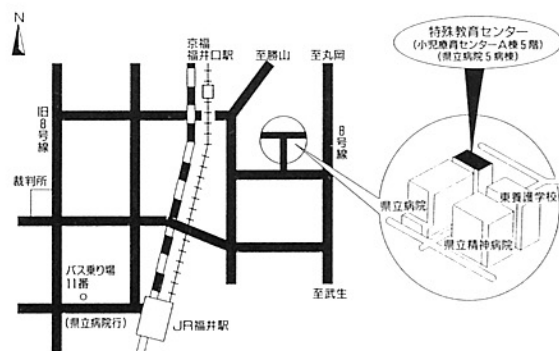
気軽にお電話を

相談日時: 月～金曜日(9:00～17:00)

TEL/FAX: (0776) 53-6574
52-6272

- ・相談内容の秘密は厳守します。
- ・費用は無料です。

〒910-0846 福井市四ツ井2丁目8番48号
(URL) <http://www2.interbroad.or.jp/fukuisec/index.html>
(e-mail) fukuisec@ma.interbroad.or.jp



平成10年4月発行